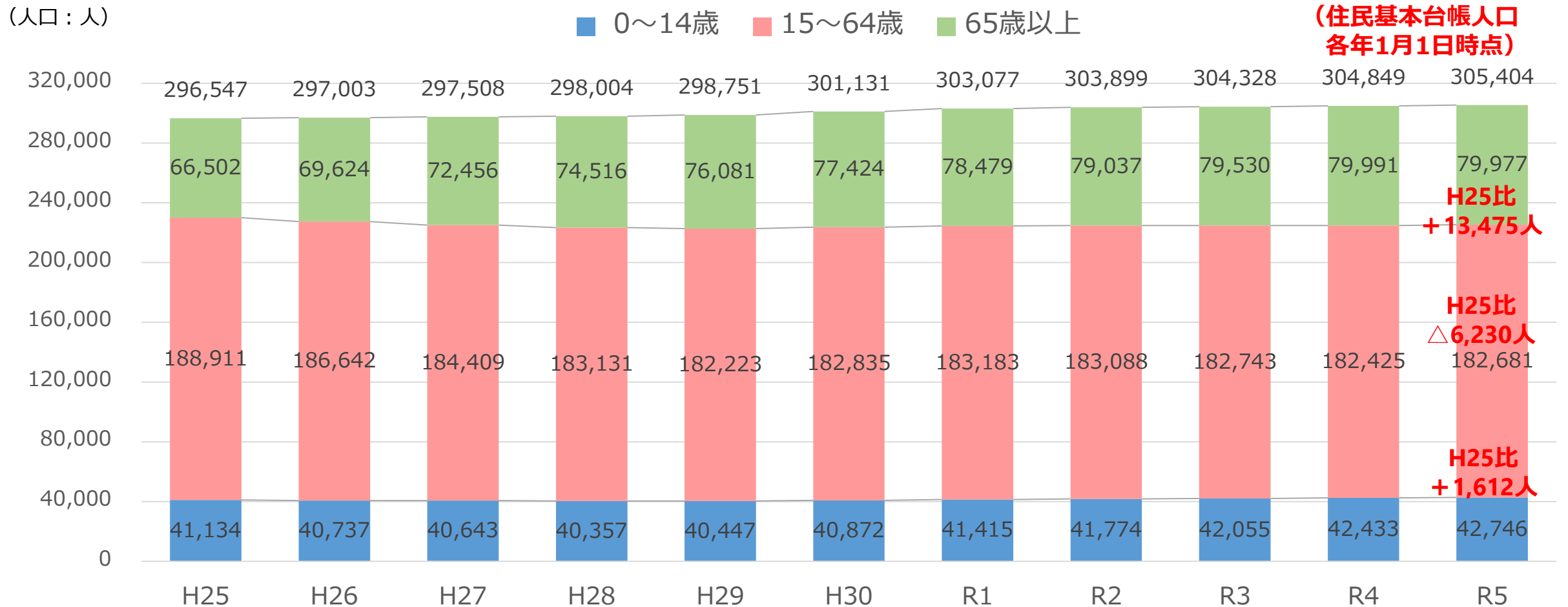


資料 1

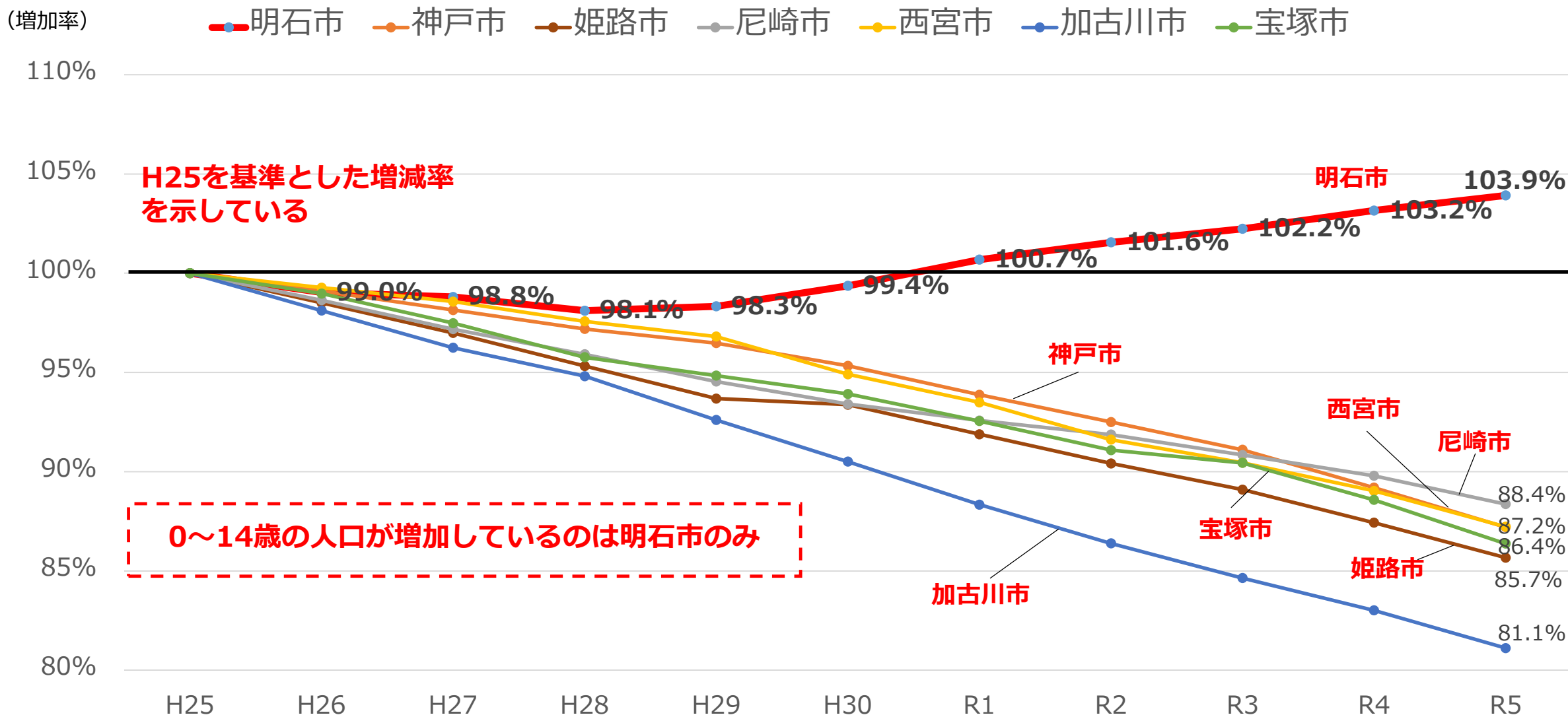
人口推移と市税収入

① 年齢区分ごとの人口の推移

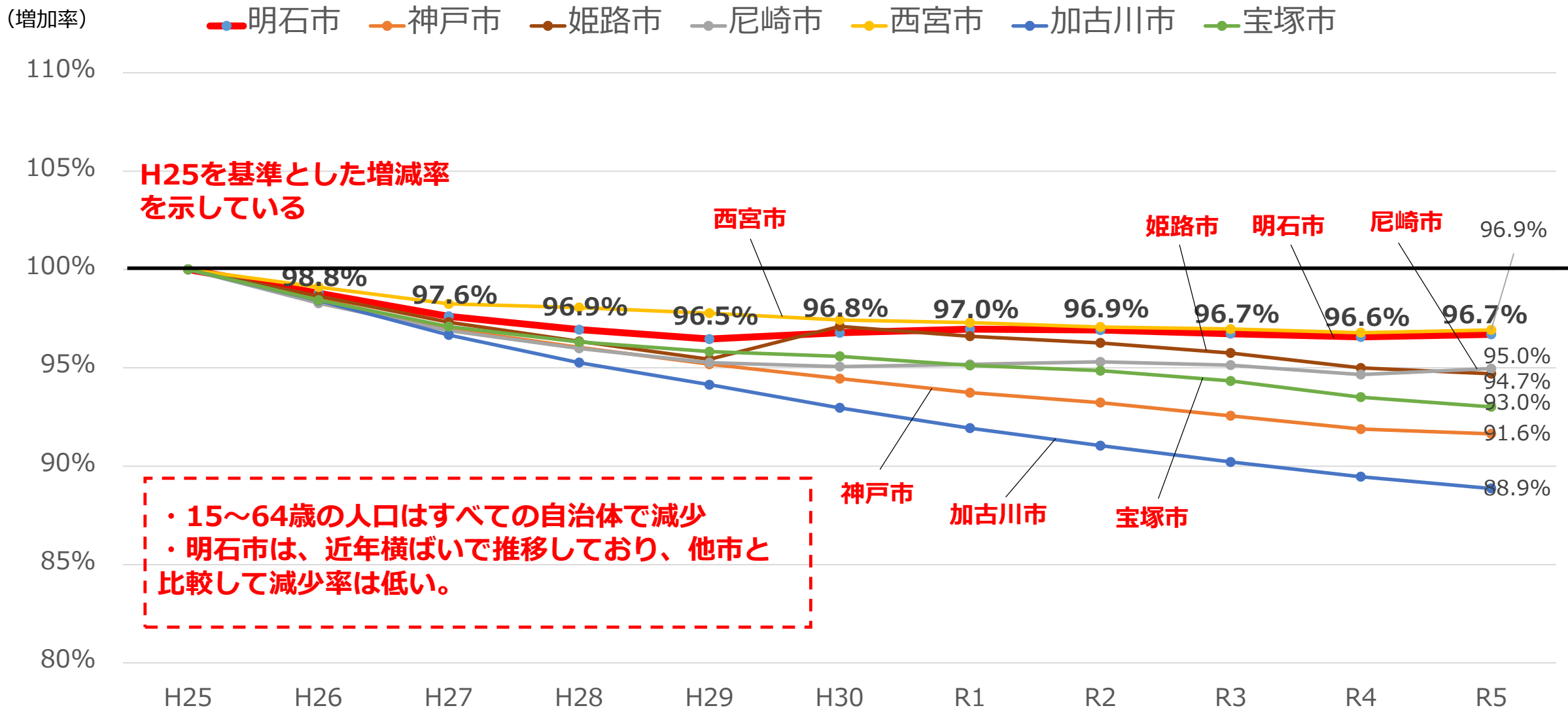
0～14歳と65歳以上の人口は増加し、15～64歳の人口は減少している。



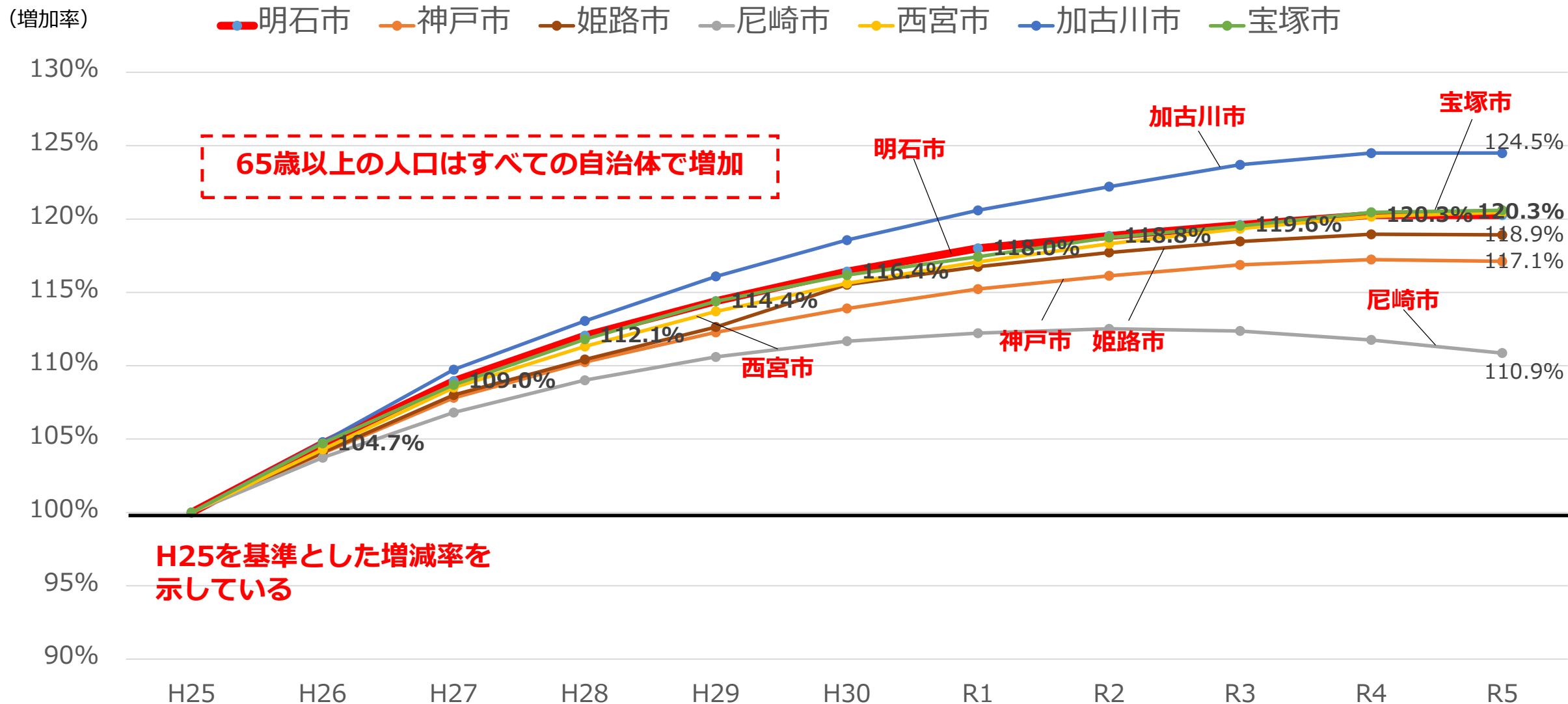
② 0～14歳の人口の推移



③ 15～64歳の人口の推移



④ 65歳以上の人口の推移



⑤ 人口と市税収入の推移（他市比較）

- ・明石市は、人口が増加しており、特に固定資産税が他市よりも高い増加率となっています。
 - ・他市においても、人口が減少しているにもかかわらず、市税収入は増加しています。
- ⇒人口以外にも市税収入に影響を与える要因があると考えられます。

市	住民基本台帳人口（人）			個人市民税（億円）			固定資産税（億円）			市民1人あたり市税収入（千円） （市税収入全体÷住民基本台帳人口）		
	H26.1.1	R5.1.1	増減率	H25	R4	増減率	H25	R4	増減率	H25	R4	増減率
明石市	297,003	305,404	+2.8%	153	169	+10.1%	160	174	+8.4%	134.5	146.4	+8.8%
神戸市	1,552,829	1,509,916	△2.8%	908	1,286 (※)	+41.6%	1,089	1,173	+7.7%	174.3	208.0 (※)	+19.4%
姫路市	533,868	528,459	△1.0%	268	299	+11.5%	424	447	+5.4%	174.7	187.5	+7.3%
西宮市	482,506	482,796	+0.1%	365	421	+15.3%	309	334	+7.9%	172.0	188.8	+9.8%
尼崎市	466,034	458,313	△1.7%	227	261	+14.7%	337	353	+4.7%	164.5	180.2	+9.5%
加古川市	271,426	259,884	△4.3%	136	141	+ 3.6%	181	189	+4.3%	143.6	156.1	+8.7%
宝塚市	234,290	230,788	△1.5%	162	173	+ 6.8%	133	137	+2.7%	149.5	158.0	+5.7%

(※神戸市は教職員給与負担事務の税源移譲(県民税の2%)による影響あり)

⑥ 市税収入等の増加要因

- ・市税収入等の増加に影響を与えている要因は次のとおりです。

人口に関連する主な歳入項目

歳入の種類	人口の増加による影響	人口の増加 <u>以外</u> の要因
個人市民税	・納税義務者数の増加 (所得等に応じて)	・一人あたり所得の増加 ・納税義務者数の増加 (退職年齢引き上げ、女性の社会進出) ・徴収率の向上
固定資産税 (個人分) 都市計画税	・納税義務者数の増加 (土地・家屋の資産価値に応じて)	・地価の上昇 ・徴収率の向上
事業所税	・人口30万人以上で課税 (H25：課税なし ⇒ R4：16億円)	—
※その他	・地方交付税、地方消費税交付金の増加 (国勢調査人口が、主な算定基礎)	